

ハレット

平成26年度総会を実施

事務局長 堀川 豊彦

3月30日、東海美術連盟の平成26年度総会が中央公民館講座室で行われました。

昨年は、急病のため理事長、事務局長が欠席するハプニングがあり、関係各位にはご迷惑をおかけしました。今年は無事に役員一同が揃い、会員の皆様に25年度の行事結果並びに決算について報告、了承を頂きました。また、26年度の行事計画、予算、会員、組織並びにハレットの実績・編集方針などについて確認、了承を頂きました。

行事計画では、ほぼ恒例化しつつある春の一泊スケッチ旅行は、今年は準備の関係で秋に計画することにしました。そして、平成27年度は東支部担当で、春に実施することになりました。

続いて会員、役員の異動の紹介があり、会計を永年務めていただいた荒木さんに代わり、川崎さんが就任されることとなりました。その他、来年度に迎える美術連盟40周年の記念事業の実施内容について検討するために、事務局メンバーに理事さんを加えた委員会を立ち上げることとなりました。また、高橋理事長から、アートロード代表委員も含めた所掌の変更希望があり、副理事長と事務局長預かりで対応することとなりました。

本年度も盛りだくさんの行事が計画されておりますので、ぜひ皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

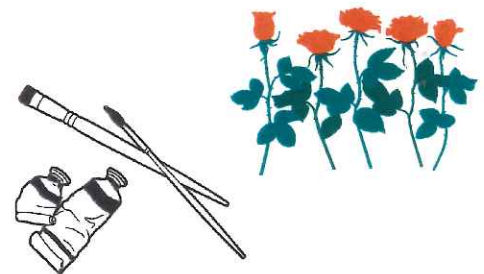
新緑の中のスケッチ会

仲支部 大道 敏彦

5月25日(日)、水戸市小吹町の植物公園で野外スケッチ会を実施しました。3台の車に分乗して東海村を8時30分に出発した方は15名、目的地で



新緑に囲まれて

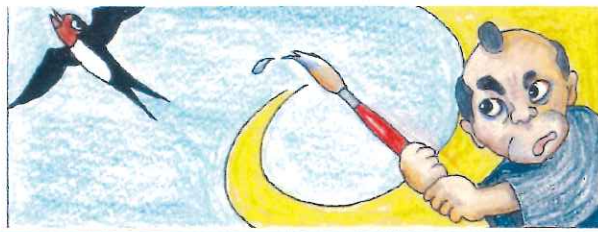


合流された方を含めて18名の参加者でした。

最近にない大勢の参加者でした。

公園内は新緑が輝いていました。池の面には水を綺麗にする薄緑色のアサザが満ち、周囲の岸辺には、クリソウ、ギボウシなどの草花が池を飾っていました。また、小高い芝生園の周囲は、池の周りと同様にカツラ、ラクウショウなどの樹木があり、濃い緑葉が目を楽しませてくれました。

一日を通して、参加者の大部分は池の周囲に、あるいは芝生園に座し、スケッチを楽しんでおられました。力作を終えた人の中には、温室植物園で多くの花々を楽しむ方あり、午後3時に会を終え、帰途につきました。充実した一日でした。



東支部

本多 清子さんに

Tea タイム

- 絵を描くようになったのは、いつごろですか、何かきっかけがあったのでしょうか。
- ▲ 少女の頃、ファッション誌に服飾デザイナーが、ラフに描いたスタイル画を観て、素敵だったので良くまねて描いていました。
- どのようにして制作の時間をつくり出していますか。
- ▲ 門前教室、あさぎ色の会で人物画を勉強しています。油絵の大きな作品は週1回教室で描いています。仕上がるまでに3~4ヶ月かかります。
- 公募展等、いろいろな作品展に出品して、素晴らしい実績を残しておられますね。作品の制作にあたっての思いをお聞かせください。(工夫や苦労などもあわせて)
- ▲ 「ZAKURO」のテーマで2年程描いています。自分なりのざくろのイメージから、人生に悩んでいる人物画を描いています。手足の表現を強調し「強く生きる」を描きたいのですが、全ての面で努力が足りていません。
- 絵のほかに楽しんでることをお聞かせください。
- ▲ 絵画とほぼ同じ比重で週1回の卓球と年1回の海外旅行を楽しんでいます。読書も好きで、池井戸潤に社会の戦いを知り、岸恵子にスターの生きざまを知り、百田尚樹には生きる力強さを後押しされています。

- これからの抱負や目標を教えてください。
- ▲ 今後も人との係わりを大切にしなければと思います。強がりと言っても一人では生きて行けません。かけがえのない家族友人は私の宝物です。そして、趣味を楽しみ心豊かに過ごしたいと思います。



作品「ZAKURO」の前で

★ 新会員紹介

おばら みえこ
小原 美枝子さん (北支部)



思い起こせば、絵を描くきっかけを与えていただいたのは東海村主催の絵画教室でした。たしか、私は第1期生だったと思います。

その後、水戸の社会保健センターの教室に通い、描く情熱(?)と仲間との交流を重ねて楽しんでまいりました。今でも「あの頃が私の青春でした」などと使りを頂きますと感慨深いものがあります。

まっ白な画用紙に向かってデッサンを始めると、鉛筆の音そして描き込むうちに「無心」になるその時間が好きです。

此の度、東海美術連盟への入会の機会を得、良い作品に繋がれたらと心ふくらませております。良きアドバイスをお願いいたします。

さとう ふみえ
佐藤 芙美枝さん (仲支部)



月1回のペースで人物の鉛筆デッサンを東海村のコミセンで始めて、かれこれ10年余り。好きこそものの・・・とは行かなくて苦心していますが楽しんでます。今後ともよろしくお願いいたします。

むとう かなえ
武藤 佳菜江さん (東支部)



はじめまして。

ひとりでボールペン画を描いていましたが、このたび美術連盟に参加させて頂くことになり、色々な画材に触れる機会を得られ、とても嬉しいです。

また、絵を愛する皆様との交流を通じて、狭かった自分の世界を広げていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

★ 再入会員紹介

さとう ひさよ
佐藤 久世さん (東支部)

なかだ さとみ
中田 里美さん (西支部)



皆様こんにちは。
美術連盟という組織に尻込みを覚えたのですが、皆様方の素敵な作品を拝見する度に、私も心が高ぶり、出来る範囲で頑張ってみようかと入会いたしました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



6年間連盟を離れておりましたが、また入会させていただくことになりました。
皆様とご一緒に楽しく絵を描いて行きたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

風薫る中 芸術祭 絵画彫刻展

事務局長 堀川 豊彦

平成 26 年度東海村芸術祭の絵画彫刻展 (第 85 回東海美術連盟展) が、5 月 11 日 (日) から 17 日にかけて、東海ステーションギャラリーで実施されました。今年は美術連盟が参加各連盟の先陣を切り、新緑も目に鮮やかな風薫る絶好の季節の開催となりました。

作品総数は 59 点 (会員参加率 86%) で、平成 23 年度の震災による中止をはさんで、4 年ぶりの V 字回復となりました。これには新会員の方々の積極的な参加が大きいと思います。また、全体に作品のサイズも大きく、中・大作の充実した展示内容となり

ました。皆様のご協力に感謝いたします。

余談になりますが、例年 2 階と比べて 1 階のギャラリーの来場者が少な目で、出来るだけ多くの方に見て頂きたいという点では不利と言えます。そこで事務局では、皆様の作品を公平に展示できるよう、極力 1 階と 2 階で切り替えるようにしていますが、ギャラリーの容量の違いもあって割り振りの調整が悩み所です。幸い今年はスムーズに割り振りを決めることができました。このような苦労もあることを、ご承知おきいただきたく思います。



Infomation

第 24 回アートフラッグ展	7 月 6 日～7 月 12 日	東海ステーションギャラリー A	高野他
第 55 回ノン・ブラッグ展	7 月 8 日～7 月 13 日	茨城県民文化センター	照沼他
裸婦デッサン会	7 月 19 日・20 日	石神コミセン	
ジュディ展	7 月 20 日～7 月 26 日	東海ステーションギャラリー A	中田他
合評会	8 月 9 日	場所未定	